

清流

Vol.19

新入職員の紹介



若山荘
デイケア
片岡 千尋



若山荘
療養棟
岡 ゆかり



水無瀬ケアプラン
センター
野原 美佐子



水無瀬ヘルパー
ステーション
岡本 千尋



水無瀬ヘルパー
ステーション
平井 英子



水無瀬ヘルパー
ステーション
木挽 江梨美



上牧ケアプラン
センター
山本 千代美



上牧デイサービス
センター
井村 法子



上牧デイサービス
センター
八木 朋子



上牧デイサービス
センター
和田 知里



上牧デイサービス
センター
正武 恵里菜

清仁会 介護部門

- ☆介護老人保健施設 若山荘 TEL:075-961-6789
- 若山荘通所リハビリテーション TEL:075-961-6789
- 若山荘ケアプランセンター TEL:075-961-6776
- ☆水無瀬訪問看護ステーション TEL:075-961-6501
- 水無瀬ヘルパーステーション TEL:075-963-0033
- 水無瀬ケアプランセンター TEL:075-963-0055
- ☆上牧デイサービスセンター TEL:072-683-7722
- 上牧ケアプランセンター TEL:072-683-8008
- ☆東大寺デイサービスセンター TEL:075-963-2777

医療の事、介護の事等、
何でもお気軽に
ご相談ください



編集後記

新しい年になりました。皆さんにとって昨年とはどんな一年でしたか？

12月24日にちゃぶ台で新聞を正座して読んだまま寝入ってしまい、トイレに行こうと思い立ち上がった足にシビレに気づかず転んでしまいました。大丈夫だと思っていたのですが、夕方になると足が着けなくなり、病院に行ったら「踵の骨、折れてますねえ…」との事。「えらいクリスマス・プレゼントや“神も仏”もあらへんなあ」と思いました。しばらくギプスと松葉杖の生活です…。当たり前になっていた、服を着る、歩く、買い物に行くことやもちろん仕事にも支障をきたし、「“身体を壊す”ってこういう事だったんだなあ」と。介護業務に従事し、ケガをした人や病気になった人の気持ちをわかってきたつもりでしたが、怪我をしたことで「治療をすれば治るものでもこんなにしんどい、まして重症な患者さんはどれ程だろう」と多くのことを学びました。桜の花と共に復帰しこの経験を今後の仕事や人生に活かしたい、その時に「ええクリスマス・プレゼントやった」と笑って言いたいと思っています。

ボランティアさん募集中!

- ・上牧デイサービスでの囲碁・将棋の対局
- ・若山荘・上牧デイでのシーツ交換・書道指導
- ・若山荘での傾聴(お話し相手) など…

お問い合わせは
075-961-6789
若山荘まで♪

2020年2月号 Vol.19
発行元
医療法人 清仁会
広報委員会
介護部門
<http://minasehp.jp/>



私たちは、「安心」の二文字をモットーに、

地域社会の発展と皆様の健康を守るために

よりよい医療・福祉サービスを提供します。

デイで初釜しました

於：上牧デイサービスセンター 令和2年1月19日

新春を迎え初めて開く茶会「初釜」をしました。

初釜の由来…古くは、安土桃山時代の茶人、津田宗及の父、津田宗達の著書「天王寺屋会記」に1575年の正月四日の会を「初会」と記してあり、その後江戸時代になってからは正月の茶会を「茶湯始(ちやのゆはじめ)」や「初茶湯」と称する様になります。

現代ではこの新年最初の茶会を「初釜」と呼びますが、この呼称は明治30年代からとされています。

さて、本日は当、上牧デイサービスセンター流初釜の会によく起こし下さいました。



お点前をどうぞ〜と



粗茶ではございますが〜



お味はいかがでしたか



上牧デイサービスセンターでは、今回初めての試みでした。これからもまだまだレクリエーションの新しい可能性に挑戦したいと思います。

令和2年 第3回 ほっこりん会

介護者家族の会

フレイル予防!! バランスのよい食事をして、日常生活に運動を取り入れましょう

フレイルとは

- 体重が減少、疲れやすい
- 歩くスピードが遅くなる
- 筋力が低下し筋肉量が減る
- 元気がわかない
- 社会との交流が少なくなる
- 低栄養になる
- ・・・そうならない為に!!



日時：令和2年3月11日(水) 13:00~14:30
 場所：コープ島本2階 会議室にて
 講師：水無瀬病院 管理栄養士 嘉戸先生

令和元年10月31日 在宅生活を考える会主催の勉強会

ACPって何?

~「もしバナゲーム」で人生の最後について考えませんか?~



ACP…アドバンス・ケアプランニング(advance.care.planning)と言い、患者さん本人と家族が医療や介護関係者と共に、現在の病気だけでなく、意思決定が出来なくなった時に備えて話し合うプロセスを言います。今回はカードゲームを通して各自選択肢を選んでももらいました。



ACP についての講義の後に、実際に「もしバナゲーム」をしました。

各自、自身の最後について、身体の事、気持ちの事、家族の事等様々な側面から考えました。途中、涙する方も出ました。死生観を深く考え、見つめ直す良い機会となりました。

